2023 年 9 月 28 日
ＪＲ九州ホテルマネジメント株式会社

長崎マリオットホテル 施設概要について

ＪＲ九州ホテルマネジメント株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 浜田真知子）は、2024 年初頭に長崎マリオットホテルを開業いたしますので、その施設概要をお知らせいたします。

施設名称	長崎マリオットホテル
住　　所	長崎県長崎市尾上町 1-1
総支配人	サイ ウエスト
客室数	全 207 室 （うちスイート 28 室）
開業日	2024 年初頭

※ご予約開始は年内を予定しています。

九州初のマリオットブランドとして長崎駅隣に開業する「長崎マリオットホテル」は、ＪＲ長崎駅ビルの 7～13 階に入居し、長崎港や稲佐山を臨む抜群のロケーションに、179 室のゲストルームと 28 室のスイート（合計 207 室）をご用意しております。ホテル外観は港町長崎らしく「客船」をモチーフとし、館内のインテリアデザインやアートには、マリオットブランドらしいモダンなデザインの中に、長崎の地形や自然、街並みや風土に根付いた異国文化のエッセンスを加えています。

レセプションロビー（イメージ図）

稲佐山を借景としたレセプションは、船の帆に包まれるような白と、フレーミングの黒が生み出す軽やかなデザインが相まって明るく開放感のある空間です。長崎の風土や歴史を感じられる家具やアートワークがアクセントとなり、ゲストをお迎えする「ホテルの顔」となっています。

■客室について

プレミアムキング バルコニー（イメージ図）

全 207 室の客室は、客室の広さやベッドタイプ、眺望、エグゼクティブラウンジのご利用の有無にあわせて、5 タイプ 13 種類の客室をご用意いたしました。「Private Cruising」のデザインコンセプトのもと、全室 36 ㎡以上のゆとりある間取りとガラス張りのバスルームによる開放的な客室には、ゆったりとお休みいただける大きなベッド※を設置しています。

※ベッド幅：キング 1,830 ㎜／ダブル 1,380 ㎜

長崎らしい坂のある市街地を望む「スタンダード」「デラックス」タイプや、稲佐山や長崎港を望む眺望と美しい夜景をお楽しみいただける、バルコニー付きの「プレミアム」タイプなど、客室からの眺望はホテル最大の魅力です。

また、28 室の「スイート」はいずれの客室も広々としたバルコニーを有しており、眼下に長崎駅と西九州新幹線・長崎市街地を一望する「かもめスイート」や、パノラマワイドな眺望をお約束する「パノラマスイート」、九州最大級の広さを誇る「インペリアルスイート」など、多彩な客室で国内外のゲストをお迎えします。

■客室タイプ及び広さ

タイプ	客室名称	客室の広さ	バルコニーを含む広さ（参考値※）	客室数
スタンダード	スタンダード 2 ダブル	36 ㎡	—	20 室
デラックス	デラックスキング	36 ㎡	—	35 室
	デラックス 2 ダブル			
プレミアム	プレミアムキング バルコニー	36～39 ㎡	42 ㎡～	114 室
	プレミアム 2 ダブル バルコニー			
エグゼクティブ	Mクラブキング	54～56 ㎡	—	10 室
スイート	コーナージュニアスイートキング	62 ㎡	80 ㎡～	11 室
	コーナージュニアスイート 2 ダブル			
	ハーバービュースイート	73～79 ㎡	96 ㎡～	4 室
	かもめスイート	78 ㎡	112 ㎡～	6 室
	パノラマスイート	83 ㎡	121 ㎡～	4 室
	パノラマスイート －ディスティンクト－	83 ㎡	146 ㎡～	2 室
	インペリアルスイート	182 ㎡	242 ㎡	1 室

※「客室＋バルコニー」の広さを記載、同タイプ客室におけるバルコニーの最小面積を加算

■レストランについて

オールデイダイニング（イメージ図）

バーラウンジ（イメージ図）

オールデイダイニングテラス（イメージ図）

オールデイダイニング個室（イメージ図）

「オールデイダイニング」「バーラウンジ」

長崎マリオットホテルのレストランは全 3 箇所。いずれも宿泊ゲストは勿論、地元長崎のゲストにも末長くご愛顧いただけることを目指してまいります。

「Treasure Cruising」をデザインコンセプトにした「オールデイダイニング」は、天井から床まで高さ 3m のガラス窓が約 45m に渡って続き、明るい陽光が差し込む広々とした空間です。女神大橋や長崎港を望みながら、朝食ビュッフェの他、趣向を凝らしたランチ・ディナーをお楽しみください。長崎市内には数少ないテラス席や、6～8 名様でご利用が可能なゆったりとした個室など、様々なロケーションをご準備しています。また、オールデイダイニングに隣接し、ブルーを基調としたインテリアでまとめられた「バーラウンジ」では、ランチタイムからご利用頂けるアフタヌーンティーをはじめ、フルーツを用いたホテルシグネチャーのカクテルを提供するバータイムをお楽しみいただけます。

鮨カウンター（イメージ図）

鉄板焼カウンター（イメージ図）

「スペシャリティレストラン」

「スペシャリティレストラン」では、長崎和牛をはじめとした「鉄板焼」と、地元長崎産の魚介を使用した本格的な「江戸前鮨」を提供します。インテリアは、「Dejima Retreat（出島の隠れ家）」をテーマとした素材感のあるデザインとなっており、それぞれのエリア毎に装いを変えるガーデンに面した贅沢な空間です。

最奥には、特別個室を設置しており、専用ガーデンと一体化した空間で、特別なお食事をお召し上がりいただけます。

■エグゼクティブラウンジ「M Club（エム クラブ）」について

エグゼクティブラウンジ「M Club」（イメージ図）

最上階に位置するエグゼクティブラウンジ「M Club」は、「エグゼクティブ」と「スイート」にご宿泊のゲストと、マリオットボンヴォイ会員※1のゲストがご利用いただけます。

眼下に市街地を望む長崎マリオットホテルの「M Club」は、国内のマリオットブランドのホテルとして初めての「24時間オープンのエグゼクティブラウンジ」として、お好きな時間にご来場いただき※2、お寛ぎいただくことができます。

「Collection Lounge」のコンセプトのもと、長崎を感じさせる様々なアートワークがアクセントとなった心地よい空間で、美味しい料理と心が豊かになる時間をお届けしてまいります。

※1　プラチナエリート以上の会員様にご利用いただけます。

※2　時間帯により、ご提供するサービス内容が異なります。

■カンファレンスルーム「波千鳥（なみちどり）」について

カンファレンスルーム「波千鳥」（イメージ図）

カンファレンスルームは、ガーデンに面した 77 ㎡の部屋を 2 つ設けており、2 つの部屋をつなげて一体でご利用いただくことも可能です。インテリアデザインは、長崎の海を旅するイメージを込めて、航路図をモチーフにアレンジしたものとなっています。ホテル 7 階に位置しながらも、プライベートガーデンに囲まれた明るく開放的な空間となっており、ゲストのコミュニティスペースとして中小会議や文化イベントなど、様々な催しにご利用いただけます。「波千鳥」の名称は、長崎の凧（はた）の文様から“荒波を超える”という意味を持つ「波に千鳥」にちなんで命名いたしました。

■フロア構成

13 階	客室、エグゼクティブラウンジ「M Club」
12 階	客室
11 階	客室
10 階	客室
9 階	客室
8 階	客室、フィットネスジム
7 階	レセプションロビー、グラブ＆ゴー、オールデイダイニング※、バーラウンジ※ スペシャリティレストラン※、カンファレンスルーム「波千鳥」　※名称未定
1 階	エントランス

※ 1 階⇔7 階は、レセプション階直通のエレベーターをご利用いただきます。

Wonderful Nagasaki Hospitality, Always.
世界品質のナガサキホスピタリティを全てのゲストへ